



2021年8月6日

各位

上場会社名 日本冶金工業株式会社
代表者 代表取締役社長 久保田 尚志
(コード番号 5480 東証第一部)
問合せ先責任者 経理部長 荒木 隆宏
(TEL 03-3273-3613)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

2021年5月7日に公表いたしました連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期(累計) 連結業績予想の修正(2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 65,000	百万円 5,700	百万円 4,800	百万円 3,700	円銭 243.62
今回修正予想(B)	65,000	6,600	5,900	4,900	324.17
増減額(B-A)	-	900	1,100	1,200	
増減率(%)	-	15.8	22.9	32.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	56,202	2,954	2,514	1,415	93.21

2022年3月期通期 連結業績予想の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 124,000	百万円 9,300	百万円 7,600	百万円 6,000	円銭 395.06
今回修正予想(B)	131,000	13,000	10,000	7,500	496.17
増減額(B-A)	7,000	3,700	2,400	1,500	
増減率(%)	5.6	39.8	31.6	25.0	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期通期)	112,482	6,145	4,990	3,764	247.85

(修正の理由)

ステンレス特殊鋼業界におきましては、生産用機械等の設備投資が堅調に推移し、需要は緩やかに回復しました。当社グループの戦略分野である高機能材につきましても、太陽光発電関連向けを中心に中国向けの需要が拡大しました。また、高機能材の生産性向上やリードタイム短縮、販売価格の適正化に努めました結果、前回予想数値を上回る見通しとなりました。

以上の状況を踏まえ、2021年5月7日に公表いたしました業績予想を上記の通り修正いたしました。

配当予想の修正について

	年間配当金(円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想	-	35.00	-	35.00	70.00
今回修正予想	-	40.00	-	40.00	80.00
当期実績	-		-		
前期実績 (2021年3月期)	-	15.00	-	30.00	45.00

(修正の理由)

当社は、事業基盤の整備に必要な投資や業績見通しなどを考慮しつつ、更なる財務体質の強化を図りながら、安定的に配当を実施することを基本方針としております。

上記業績予想の修正を踏まえ、2022年3月期の中間配当予想につきましては、1株当たり40円に、期末配当予想につきましては、1株当たり40円(年間配当金は1株当たり80円)に修正いたします。

上記の業績予想及び配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は、今後の様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上